

2010年(平成22年) 10月10日発行

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1
☎0595-63-7402 ☎64-2560 ✉info@city.nabari.mie.jp
http://www.city.nabari.lg.jp
携帯版 http://www.city.nabari.lg.jp/m_index.htm
バーコード読み取り対応の携帯電話端末から携帯版へ → 

▶ 主な内容 P2…かがやきフェスタ、隠(なばり)街道市 P3…年金通信、保護司会便り P4…各種相談日程、健康エブリデー

観阿弥の偉業をたたえる「観阿弥祭」。毎年11月の第1日曜日に開催し、今年で41回を迎えます。そこで、狂言や連吟を演じているのが「名張子ども狂言の会」です。



名張子ども狂言の会

発足時、小波田地区の小学3年生から中学3年生が対象でしたが、少子化の影響もあり、現在は対象が拡大され、幼児から大学生までの美旗地区に住んでいる約20人が所属。月に一度大蔵流狂言師で京都能楽会理事長の茂山七五三さん

皆さんは、名張が観阿弥創座の地であるといわれていることをご存知でしょうか。今号では市内外で、狂言を披露し、「観阿弥創座の地名張」を発信する「名張子ども狂言の会」をご紹介します。

☎ 生涯学習室 ☎ 63・7892



昨年の観阿弥祭で連吟(上)や狂言(右下)を披露する子どもたち

子どもたちに受け継ぐ 観阿弥創座の地



知ってもらいたい 観阿弥創座の地

子どもたちに伝統芸能の狂言に触れてもらおうと平成3年に「名張子ども狂言の会」を立ち上げたのが観阿弥顕彰会でした。会長の山中功さんは話します。

「市民の皆さんに、名張が能楽大成者の観阿弥が創座した地と知ってもらいたい。観阿弥顕彰会では、子ども狂言など子どもたちが、能や狂言に親しめる取組みに力を入れています。狂言を学んでいることで、子どもたちはもちろん、その親や家族も狂言に興味を持ちます。また、地域の人や、舞台を見に来た友達も能や狂言に親しんでいただけではないかと考えています。次の世代に『観阿弥創座の地名張』をしっかりと伝えていきたいですね。」



子ども狂言を人生に役立ててほしい

観阿弥顕彰会から名張で子どもたちに狂言を教えていただけないかと依頼を受けたのが平成2年のことでした。その翌年4月から指導を始め、今年で20年になります。

子どもたちには、分かりやすく、ゆっくり説明することと、オウム返しで丁寧に教えることを心掛けてい



大蔵流狂言師 茂山七五三さん



ます。子どもたちが言葉に興味を示し、大きな声を出したり、楽しそうな表情を見せたりするとうれしく思います。

子どもたちは、小さいころからたくさんの観客の前で子ども狂言をしていることで、いざ人前に立ってしゃべることにも動じなくなるのではと思います。子ども狂言をしていたことが人生の何かの役に立ったらうれしいですね。

「第41回観阿弥祭」を開催

☎ 生涯学習室 ☎ 63-7892

入場無料

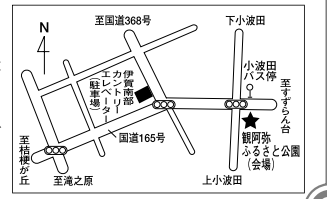
日時 11月7日 午前10時～正午 ※雨天中止

場所 観阿弥ふるさと公園(上小波田)

内容 名張子ども狂言の会や名張子ども能楽離子教室、地元の名楽愛好者の団体が仕舞や狂言などを披露します。また、名張茶華道会による呈茶(有料)も行われます。

◎会場へは桔梗が丘駅発着ずらん台行きバスで「小波田」バス停下車が便利です。

自動車でお越しの場合は、伊賀南部カントリーエレベーターの駐車場をご利用ください。



宝くじ文化公演

カンアミ伝

観阿弥、激動の人生を初のミュージカル化

日時 11月27日 午後2時開演(午後1時30分開場)

場所 アドバンスコープADSホール(青少年センター)

入場料(前売り) 一般2,000円、高校生以下1,000円

※当日各500円増 ☎ 生涯学習室 ☎ 63-7892